



ふじおか

社協だより 臨時号

藤岡市社会福祉協議会 ☎22-5647 発行日：令和2年11月15日

不定期ですが・・・臨時号を随時発行していきます

毎年、5月・9月・1月の年3回発行している「ふじおか社協だより」ですが、より身近な話題をタイムリーに発信するため、不定期ではありますが、今後、臨時号を発行していきます。

今回は、藤岡市社会福祉協議会（社協）のことをもっと知っていただきたいという思いから、社協が行っている事業などを紹介します。

まずは、吉野会長のメッセージです。



藤岡市社会福祉協議会会長 吉野

皆さん、こんにちは、藤岡市社会福祉協議会会長の吉野です。私は職員に「社協は、地域の皆さんによって支えられている。職員はそのことを忘れずに、地域のために何が出来るか、どんなことを地域が必要としているかを考えて仕事をしてください。」と言っています。

職員も頑張っています。まだまだ、社協の活動や存在意義が市民に知られていないと感じています。

今回臨時号を発行しますが、今後いろいろところで、情報発信していきたいと思っています。

社協って何してるの・・・？ ボランティアだけじゃないよ！

社会福祉協議会は、各都道府県とほとんどの市町村に設置されています。

藤岡市社協では、認知症高齢者や知的障害者など判断能力が不十分な方の金銭管理を行う「日常生活自立支援事業」や来年度から成年後見事業にも取り組みます。

また、鬼石地区にある障害福祉サービス事業所「さくらの家」では、利用者の自主性・主体性と人権を尊重したサービスに努めています。働く喜びや生きがいを持ち、自分らしく生きるための支援をしています。



さくらの家：庭で育てたかぼすを収穫・販売しました。

誰でも入れる入浴施設 栗須の郷 変わり湯始めました

栗須の郷は、お年寄りだけでなく、だれでも利用できる入浴施設です。

10月から毎月変わり湯を始め、10月は「酒粕湯」、11月28日、29日は「かりん湯」を予定しています。このところ、朝晩寒くなってきたので、たまには、大きなお風呂でゆっくり温まってみませんか。

また、毎週金曜日の午後は、市内の障がい者施設で手作りした、新鮮野菜の直売もしています。



特別賛助会費 ご協力ありがとうございました

毎年、市内の事業所・企業様にご協力いただいています特別賛助会費ですが、今年もご協力いただきありがとうございました。

特に今年は、新型コロナウイルスの影響により、経済活動の大幅な縮小、収益の大幅ダウンが全国で広がる中、ご協力いただいた事業所・企業様に心より感謝と御礼を申し上げます。

ご協力いただいた事業所・企業様

藤岡多野医師会藤岡分区様	100,000 円
多野藤岡農業協同組合様	30,000 円
三菱鉛筆(株)群馬工場様	30,000 円
(一社)藤岡多野歯科医師会様	30,000 円
(株)チノー藤岡営業所様	20,000 円

上記のほか、ご協力いただいた事業所・企業様名は、1/15 発行の社協だよりに掲載させていただきます。

地域福祉活動にご利用ください



社協に寄せられた、皆様からの貴重な寄付金を原資に、今年度8人乗りのワゴン車を購入しました。

このワゴン車は、地域福祉の推進を図る団体等に貸し出します。公益性がある活動であれば貸し出し可能です。

地域支え合い協議体によるお年寄りの移動支援やボランティア団体の活動にも利用できます。

みなさん、どんどんご利用ください。